

次世代研究者の交流を図り、  
同位体環境研究の促進と  
ネットワークの強化を目指す

ちきゅうけん



第7回

# 同位体環境学シンポジウム

7th Symposium on Environmental Isotope Study

会場 総合地球環境学研究所  
Research Institute for Humanity and Nature

2017 12.22 Fri.

## プログラム

- 9:00 ~ 9:30 受付 Registration
- 9:30 ~ 9:35 所長挨拶 Opening Remarks  
安成哲三 (地球研) Tetsuzo Yasunari (Director-General, RIHN)
- 9:35 ~ 9:45 「地球研における同位体環境学共同研究」  
Current topics of Environmental Isotope Study in RIHN  
陀安一郎 (地球研) Ichiro Tayasu (RIHN)
- 9:45 ~ 12:00 ポスター口頭発表 Poster flash talks  
<昼食> Lunch
- 13:00~13:30 「マルチアイソトープから見る中国地方への越境汚染」  
Multi-isotope study of the cross-border pollution to Chugoku district  
千葉 仁 (岡山大学 自然科学研究科) Hitoshi Chiba (Okayama University)
- 13:30~14:00 「安定・放射性同位体を用いた沿岸海域の物質循環・生物生産研究」  
Studies of nutrient cycling and biological production in coastal seas using stable and radio isotopes  
杉本 亮 (福井県立大学 海洋生物資源学部)  
Ryo Sugimoto (Faculty of Marine Biosciences, Fukui Prefectural University)
- 14:00~14:30 「Tracing nutrient sources, biogeochemical processes, and causes of various ecological problems in the San Francisco Estuary using a multi-isotope approach」  
Carol Kendall (U.S. Geological Survey)
- 14:30~17:10 ポスターセッション Poster session
- 17:10~17:20 まとめ Summary

## 後援

北海道大学 北方生物圏フィールド科学センター  
秋田大学大学院 国際資源学研究所  
筑波大学 下田臨海実験センター  
東京大学 総合研究博物館  
名古屋大学 宇宙地球環境研究所  
金沢大学 環日本海域環境研究センター  
京都大学 生態学研究センター  
九州大学 農学部 附属演習林  
産業技術総合研究所 計量標準総合センター  
海洋研究開発機構 高知コア研究所  
日本環境衛生センター アジア大気汚染研究センター  
農林水産消費安全技術センター  
静岡県 環境衛生科学研究所  
山梨県 忍野村  
福井県 大野市  
愛媛県 西条市  
日本長期生態学研究ネットワーク (JaLTER)  
全国大学演習林協議会

主催



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構  
総合地球環境学研究所  
Research Institute for Humanity and Nature

お問い合わせ

総合地球環境学研究所 研究基盤国際センター 計測・分析部門 e-mail : doitai@chikyuu.ac.jp  
Laboratory and Analysis Division of the RIHN Center, Research Institute for Humanity and Nature